



国分小学校出前授業



10月13日(土)、理数科サイエンス部の生徒が、本校に隣接する国分小学校の6年生に対して出前授業を行いました。これは、小学校の校長先生が、①児童に理科的な事象への興味関心を持たせること、②キャリア教育の視点から高校との連携を深めること、を目的として実験教室の開催を依頼され、これを受けて本校生が具体案を計画し、実現したものです。校長先生は、本校のSSH活動に深い関心を示され、今年6月のサイエンス部によるサイエンスフェスタをヒントに、土曜授業の一コマを使った実験教室を企画されたということです。

SSHの指定を機に、理数科生の活動が地域に浸透しつつあることは、大変喜ばしいことです。



液体窒素で花がカチカチです



出前授業は、理科4分野の各班にわかれて、それぞれ次のようなテーマで行われました。

- ① 物理分野 こすった音も役に立つ
- ② 化学分野 液体窒素で見る超低温の世界
- ③ 生物分野 昆虫のからだを知ろう
- ④ 地学分野 炭酸飲料で見る火山噴火のメカニズム



カブトムシの幼虫をさわってみました

～小学生の感想から～

① ぼくは、国分高校出前授業がとてまたのしかったです。こん虫の所では、タイコウチを持ったりカブト虫のよう虫をさわったり、いろいろなカブト・クワガタ虫を見て、すごいなと思いました。火山の実験では、ぼくがメントスを入れてコーラがふき出たのでおもしろかったです。音の実験では、レコードのしくみや音になるしくみなどを教えてもらいました。液体ちっ素の実験では、ゴムボールがガラス玉のようになったり、風船が小さくなったりしておもしろかったです。本当におもしろい体験をさせてもらい、ありがとうございました。(男子)



レコードをこすって音を出しました

② 私は、理科の授業の時に、二酸化炭素や酸素の役割が分かって、ちっ素でどんなことができるのか、とても不思議に思っていました。両親に聞いてもこれといった答えは返ってきませんでした。だから、国分高校のみなさんが詳細に教えてくれて、とてもうれしかったです。私も理科と数学をがんばって、国分高校の理数科の人たちみたいに研究や実験がしたいと思いました。(女子)



コーラで山を噴火させました

このように、小学生に喜ばれ、地域貢献活動として大きな成果をあげましたが、高校生にとっても、授業を通して、知識を人に「伝える」ことの楽しさや難しさを体験する貴重な機会となり、とても充実した時間であったと思います。

